

# 1-1. 庁内における横断的連絡体制

## 事例1. 静岡県焼津市 関係部署の洗い出し

- 庁内の関係部署について①熱中症になりやすい・重症化しやすい「**対象者から**」、②熱中症が発生しやすい「**シーンから**」、③情報伝達や事業実施の「**手段から**」という3つの視点から洗い出しを行う。

対象者から	高齢者	障害者	外国につながる市民	子ども
	高齢者福祉担当部署	障害者福祉担当部署	国際交流担当部署	保育所・幼稚園担当部署
				小学校・中学校担当部署
				放課後児童クラブ担当部署
シーンから	就労	市民活動		
	商工担当部署	生涯学習担当部署		
	農政担当部署	スポーツ振興担当部署		
手段から	訪問活動	広報	分析・とりまとめ	
	民生委員担当部署	広報広聴担当部署	環境担当部署	
	老人クラブ担当部署	防災担当部署	健康担当部署	
		公共施設等担当部署		

### ■ 苦労した点

国の通知等も参考に、まず関係部署の洗い出しを行いました。

### ■ 工夫した点

ピックアップした関係課のうち独自に熱中症対策の取組を行いうる部署に参加を呼びかけ、8部14課からなるプロジェクトチームを設置しました。